

本試験攻略Webセミナー 相続税法

<近年の本試験の傾向> ～平成 20 年度から平成 24 年度～

理論

個別理論・・・H22(物納)、H23(納税猶予)、H24(申告)

応用理論・・・H20(申告要件)、H21(配偶者)

事例理論・・・H20(信託)、H21(未分割)、H22(住宅)、H23(2 割加算)、H24(精算課税)

⇒「応用・事例」だけでなく、「個別＋事例」も出題されている。

計算

総合問題 1 題が基本

⇒宅地等・取引相場のない株式の評価は難しいが、その他は正答可能。

<本試験に向けた対策>

理論

個別理論の内容理解及び暗記

⇒個別理論の内容理解から応用事例への対応

上級演習における理論問題への取り組み

⇒解答要求事項の正確な読み取り及び解答方法の確認

計算

総合問題における解答手順の確立

⇒効率よく答案を作成するための練習

問題の取捨選択

⇒正答可能なものは正確に合わせ、難解なものは部分点を狙う。

<上級コースのアプローチ>

理論

・理論マスター及び理論テキスト ⇒ 各規定の理解

・理論ドクター ⇒ 様々な角度からのアプローチ

計算

・計算テキスト及びトレーニング ⇒ 基礎論点の再確認及び特殊論点の網羅

上級演習(週 1 回、全 15 題)

・理論問題 2 題＋総合問題 1 題が基本

⇒苦手論点の把握及び時間配分の確認